

2020/11/29

聖日礼拝

当教会では、八百万の神と主を区別する為「神」を創造主とお呼びして礼拝しています。
創造主訳聖書を用いて礼拝しています。お持ちでない方は受付にてお貸ししております。

■司会

野口武文長老

■メッセージ

宮崎 聖牧師

■奏楽

野口聖恵姉

■献金感謝の祈り

今井将登兄

●招きの言葉(聖書朗読)

●ワーシップ(賛美の時)

●祈禱(司会者が会衆を代表して祈ります)

●今月の御言葉 箴言 16章7節

●子供賛美 喜びがここに

●使徒信条

●賛美 新聖歌54番「主の祈り」

●メッセージ

タイトル：いのちを選び取る

聖書箇所：申命記30:11~16、19~20

賛美：主の御言葉待ち望む

●献金と感謝の祈り

●頌栄と祝禱 新聖歌229番 千歳ちとせの岩よ

●歓迎とお知らせ

〈今月の御言葉〉テーマ：和解 / 箴言16章7節

誰だれでも、主しゅに喜よろこばれる生いき方かたをするならば、主しゅは敵てきする者ものとも
和解わかいさせてくださる。

〈使徒信条〉

我われは天てん地ちの造つくり主ぬし、全ぜん能のうの父ちちなる創そう造ぞう主しゅを信しんず。我われはその独ひとり子こ、我われらの主しゅ、イエス・キリスト
を信しんず。主しゅは聖せい霊れいによりてやどり、おとめマリヤより生うまれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦くるしみ
を受け、十じゅう字じ架かにつけられ、死しにて葬ほうむられ、陰よみ府みにくだり、三みつ日か目に死し人の内うちよりよみがえり、天
にのぼり、全ぜん能のうの父ちちなる創そう造ぞう主しゅの右みぎに座ざしたまえり。かかしこよりきたりて生いける者ものと死しにたる者
とを審さばきたまわん。我われは聖せい霊れいを信しんず。聖せいなる公こう同どうの教きょう会かい、聖せい徒との交まじわり、罪つみのゆるし、からだの
よみがえり、とこしえの命いのちを信しんず。アーメン

【聖書箇所：申命記30:10～20】 ※ポイントとなる箇所のみ印刷されています。

14:御言葉は、あなたのごく身近にあり、あなたの口にあり、あなたの心において、あなたはこれを行う事ができる(新改訳)。15:…さあ、創造主の祝福を選ぶか、呪いを選ぶか、今日はっきり決めなさい。16:…主である創造主は、約束の地であなたがたを祝福される。19:私は、いのちと死、祝福と呪いを、あなたの前に置く。あなたはいのちを選びなさい。あなたもあなたの子孫も生き、20:あなたの創造主、主を愛し、御声に聞き従い、主にすぎるためだ(新改訳)。

1.最期に

今日で出エジプトのストーリー・メッセージは最後になる。出エジプト記・レビ記・民数記・申命記に記録された主要な部分から語って来た。最期を迎える者にとって自分の死後も大切だが、次世代がどのようなになるのかも非常に大切な関心事であった。

2.回復へ向けていのちを選ぶ

①背景

申命記は出エジプトした旧世代の代表であるモーセからカナンへの新世代への説教である。モーセは30章前半でイスラエルの民と荒野を旅した経験から、これからの世代も主へ反抗し、悲しませる事がある事を語りながら、しかし回復がある事を語っている。

②民の前に置かれた選択肢「祝福」か「呪い」か

新世代が歩む中で創造主に従う祝福を選ぶ道か、創造主に反する呪いかを選ぶ道の2つが与えられている。あるイタリアの聖書学者によれば、自由意志は4つの段階があり、救われた人は(posse non peccare/救われた人間は罪を犯さない自由もある)。そこで決断をする時に大切になってくるのが聖書の言葉だ。モーセはその御言葉がごく身近にあり、私達の口にあり、心にあると語った。当時も民が従うべき御言葉はすでに与えられていた。

③いのちを選びなさい

御言葉が与えられている中で、最後に問われるのは決断だ。16節で「約束の地で祝福される」と書かれている。新世代は祝福を頂いた後で、条件が整った後で、主の道を選択するのではない。目の前に川があり、強敵がおり、強大な城壁がある中で、主を選び取る時に祝福が与えられる。「いのち(=主ご自身を選ぶ/主の恵みにのみ頼る/主を心に刻み付ける)を選びなさい」と19節。

3. いのちの選択

私たちの前にもいつも2つの選択がある。時が早く過ぎるように人生もあっという間、召される前に、いのちを選んで祝福を得なければならない私達の問題は何だろうか。

●教勢報告●

礼拝と総数	人数詳細	各集会と人数			
聖日礼拝 礼拝堂	男23名/女30名	水曜祈祷会	8名	ほっとする会	なし
聖日礼拝 ライブ中継	男7名/女9名(総69名)	聖書を読む会	6名	ママトク	なし
日曜学校 中高科	学生4/教師1	卓ロシア	休み	創愛クラブ	休止中
日曜学校嬰幼稚・小学科	子供14/教師12	ゴスペル万	なし	クラフトカfe	なし

- 本日、初めて来られた方を歓迎致します。教会では礼拝以外にも様々な集会を開催しております(裏面参照)。どうぞご自由にご参加下さい。教会のメンバーシップへの登録を希望される方は牧師までご相談下さい。
- 今週、お誕生日をお迎えになられた方をお祝いします。



お知らせ/Announcements

1. 新型コロナウイルス感染拡大防止に関するお知らせです(下記は各自でご確認下さい)。

- ①礼拝に参加される場合にはご自宅にて体調チェックを行なった上でご来会下さい。玄関での検温・手指の消毒・マスクの着用、館内ではソーシャルディスタンスの確保をお願いします。
- ②出席確認は右上のQRコードもしくは受付配置の出席確認カードをご利用下さい
- ③教会の公式ホームページで礼拝映像、週報の提供を行なっています。ご利用下さい。

2. クリスマスに関するお願いとお知らせです。

- ①クリスマス特別礼拝にご参加予定の方は、できるだけ事前に参加の旨をお知らせ下さい。感染予防の為に礼拝堂の人数制限を行ったり、別ブースで中継礼拝の準備をいたします。QRコードもしくは受付の名簿にご記入下さい(12/12までにお知らせ頂けると感謝です)。
- ②クリスマスカードをお一人2枚ずつお配り致します。今年コロナで会えなかった方や家族・親族への伝道にお用い下さい。長欠者や他住会員へクリスマスカードも募集しております。礼拝堂後方の封筒へお入れ下さい(来週、発送予定)。
- ③新型コロナ感染拡大が続く場合には、オンライン等への変更があり得ますので、予めご了承下さい



3. 2021年度の日曜学校(グローリー)の教師を募集致します。教会の次世代の信仰教育をお手伝いしていただける方を募集しております。お問い合わせは野口長老まで。

4. 12月の聖書通読表をお配り致しました。12月は「イエス様に出会う通読」というテーマで1週間毎に通読箇所が変わります。ぜひクリスマスに向けて、聖書を通読・黙想して参りましょう。

お祈りの課題/Prayer Requests ※コロナウイルス事態の収束の為に祈り下さい。

- 1. 教会のビジョン 2020年のビジョンが主によって導かれますように。
- 2. 教役者の為。①堀越葉満主事_健康が守られるように。②宮崎牧師家庭_牧会の為に
- 3. 教会員の為(11月)



4. 記念館の働きの為

ノアの箱船記念館が伝道や信仰の励ましに用いられるように。「ノアの歩道」の計画の為

■ 予定/Schedule

11/29(日)	11/30(月)	12/1(火)	12/2(水)	12/3(木)	12/4(金)	12/5(土)
ゲローリ-9:00 礼拝10:30		北勢牧師会 (宮崎牧師)	水曜祈祷会 11:00~ 卓レシア	聖書を読む会 10:00~ ゴスペルフラ	ゴスペル フラ	
12/6(日)	12/7(月)	12/8(火)	12/9(水)	12/10(木)	12/11(金)	12/13(土)
ゲローリ-9:00 礼拝10:30 クリスマスカード 発送			水曜祈祷会 11:00~	聖書を読む会 10:00~		

■ ご奉仕担当(11/29~12/5)

	今週	次週	日曜	受付当番	ゴミ当番
司会					
説教					
奏楽					
献金祈祷					
礼拝堂清掃					
2階トイレ					

創愛キリスト教会はこんな教会です / Mission Statement 2020

【創愛キリスト教会の創立ビジョン】

- ①創造を信じる信仰を大切にします。 ②神ではなく創造主と呼びます。
- ③イエス・キリストを知らない99%の方々に伝道します。

【創愛キリスト教会の2020年のビジョン】 —ペテロの手紙2 1章2節—

「創造主と主イエスを知ることによって、恵みと平安に溢れる信仰生活」

【創愛キリスト教会がクリスチャンとして大切にしていること】 教会員目的宣言

- ①私達は、創造主に造られた者であり、また、イエス・キリストによって赦された者である事を信じます(創造)。
- ②私達は、創造主の聖心に従う事が生きる目的である事を信じ、創造主を心から愛し、ほめたたえます(礼拝)。
- ③私達は、聖書の学び・分かち合い・祈りなどを通して主イエスに似た者へと成熟する事を願い助け合います(成熟)。
- ④私達は、主イエスの体の各部分として、賜物の活用・献身・献金などによってその御業に参加する事を喜びとします(奉仕)。
- ⑤私達は同じ創造主に造られた者としての夫婦・家族・隣人が与えられていることを自覚し、感謝をもって互いに愛し、支え合います(所属)。
- ⑥私達は、唯一の創造主と唯一の仲保者イエス・キリストの赦しを信じ、それを証させて下さる聖霊の助けによって、それを人々に伝えます(伝道)。

■住所：〒510-0946 三重県四日市市小林町3018~169 ■牧師：宮崎聖

■TEL&FAX 059-321-2773 ■Email : sande0426@yahoo.co.jp

■公式ホームページ : <http://soai-christ-church.com>

